

DOYU

Kanagawa

'25.10/11 vol.468

同友かながわ 10/11月号

相模カラーフォーム工業株式会社 甲斐 大輔氏

ものづくりは、
人づくり

468



ものづくりは、人づくり

創業から半世紀。相模カラーフォーム工業株式会社は「スポンジ加工」という素材を通じて、暮らしに寄り添う製品を生み出してきました。その中心にるのが、5代目社長・甲斐大輔氏。家族や社員、そして地域を巻き込みながら、挑戦を続ける“ものづくりは、人づくり”の物語を紹介します。

Q 相模カラーフォーム工業株式会社（以下、SCF）はどのような会社ですか？

A 1970年（昭和45年）に創業し、ウレタンフォームなどのスポンジ加工を専門にしています。

創業当初は自動車内部のパッキンなど、自動車関連部品の製造が中心でした。現在は建築用目地材を主力に、さまざまなスポンジ素材を活かした商品開発・加工・販売を行っています。柔軟な発想と技術力を生かし、自社オリジナル商品の開発にも力を入れています。

Q 甲斐さんのこれまでの歩みを教えてください。

A 東京都練馬区の出身です。高校卒業後はミュージシャンを目指し、路上ライブなどを続けていました。「1年本気でやって芽が出なければ就職する」と決めていましたが、現実には甘くなく、ものづくりの世界に進むことを決意しました。粘着加工業の会社に就職し、製造現場の基礎を学びました。

その頃、父は防水工事関連の会社に勤め、のちに部品製造の会社を経営していました。父が「建築用目地材の製造で独立したい」と考えたことをきっかけに、親子二人で新しい会社を立ち

上げる準備を始め、ある日、父の取引先でもあったSCFに独立の挨拶に伺ったのです。そこで、当時のSCFの社長から「後継者がいないので継いでほしい」と話をいただきました。まさかそんな提案を受けるとは思っておらず、晴天の霹靂^{へきれき}でした。

しかし、ゼロから会社を立ち上げるより、設備も社員も整った会社を承継する方が将来に希望が持てると判断し、2007年に父が入社。翌年、私も入社しました。

Q 社長就任までは苦労も多かったそうですね。

A はい。父が4代目社長となった当初、株主が9名に分散しており、経営判断に時間がかかる状況でした。「もっとスピード感のある経営をしたい」という思いから、父と私は株主と交渉を重ねました。しかしなかなか折り合いがつかず、交渉は平行線のまま。一時は独立を考えたこともありましたが、「一緒に夢を語った社員を残していけない」と思い直し、銀行から借入をして株をすべて買い取りました。

そのころから、社員とともに未来を築くことこそ、自分にとっての挑戦だと感じるようになりました。こうして2022年4月、全株を取得し5代目の代表取締役役に就任しました。

Q 経営理念づくりにも早い段階で取り組まれたそうですね。

A 社長就任後、神奈川同友会へ入会し、すぐに経営指針作成部会を受講しました。

それまで会社に理念がなかったため、受講後すぐに「経営理念」「10年ビジョン」「経営方針」「中期経営計画」などを策定しました。社員全員での質疑応答や感想共有をとおして、会社の方向性を明確にできたことが大きな一歩でした。今では社員の考え方や行動が変わり、10年ビジョンに向かって進んでいると感じます。

Q 社内に掲げられている「サンクスツリー」とはどのようなものですか？

A 今期のスローガンは【「ありがとう」を力に、未来を創るSCF】です。「ありがとう」があふれる職場づくりを目指し、社員に感謝の気持ちを朝礼で発表してもらっています。その内容をスポンジで作った花びらに書き、サンクスツリーに貼っています。

月に一度は社員全員の「ありがとう」が咲き、ツリーいっぱいになり花が広がります。目で見て感じられるようにしたことで、社内の雰囲気がいよりの温かくなりました。



球場に出かけて家族でも夢中になっているプロ野球観戦



はみ出すぐらいにありがたいの花が咲いているサンクスツリー

Q 商品開発のきっかけも、日常の小さな気づきから生まれたそうですね。

A はい。普段から不便に感じたことをノートにメモしています。

たとえば、2017年に商品化した「くびにかけくん」は、花粉症の時期に「マスクのゴムで耳が痛い」と感じ、スポンジ素材で補助具を試作したのがきっかけでした。

この製品はメディアにも取り上げられ、コロナ禍では再び注目を集めるヒット商品になりました。試作段階では社員や妻に意見を聞き、袋詰め作業には子どもたちにも手伝ってもらい、気づけば家族総出のプロジェクトになっていました。

Q 社員の育成にも力を入れているそうですね。

A 私は「ものづくりは、人づくり」だと考えています。

人材教育や組織づくりへの投資を続け、管理職やリーダーに責任を任せています。ここ数年で社員の意識が変わり、自発的に提案や行動を起こしてくれるようになりました。

今は人事評価制度の整備を進め、全員が働きやすい職場を目指しています。

採用活動にもつなげようと、TikTok

などのSNSを活用し、会社紹介や社内の雰囲気を発信しています。「この会社、面白いな」と感じてもらえるよう、週に2回投稿を続けています。

Q 仕事以外で夢中になっていることはありますか？

A プロ野球観戦です。仕入れ先の方に誘われたのがきっかけでしたが、今では妻と一緒にジャイアンツファンになりました。球場の雰囲気や声援はテレビでは味わえません。共通の趣味ができたことで、家庭でも良い時間を過ごせています。

また料理も好きで、中華鍋を振って作るチャーハンには自信があります。

Q SCFの10年ビジョンを教えてください。

A 宇宙産業への進出です。相模原市にはJAXA相模原キャンパスがあり、宇宙は身近な存在です。社員がわくわくできる目標を掲げたいという思いから、宇宙関連事業への挑戦を目指しています。

実際に、JAXA施設のロケット展示で土台の隙間を埋めるスポンジを提供する機会も得ることができました。夢を語ることで現実の仕事につながり、社員のモチベーションもアップしています。これからも仲間とともに、宇宙へと続くものづくりを進めていきます。

相模カラーフォーム工業株式会社
代表取締役社長
甲斐大輔

〒252-0243
相模原市中央区上溝292-1
TEL：042-778-0288 FAX：042-778-0299

建築用目地材やスポンジ製品の加工・販売を手掛ける。
2024年発売の「168 (いろは) パッカー」は、低臭・高耐久を実現した新世代バックアップ材である。デザインにも配慮し、現場の職人が誇りを持てる製品として、防水工事の現場からDIY分野まで高い評価を得ている。



<http://s-foam.com/>

〈取材・文〉(株)テラーマックス 外木 宏明／写真：(株)ハマ企画 松村 千代

NEW FACE

エステサロン経営の傍ら植物療法スキンケア「バイオラブ化粧品」代理店、温活療法「黄土漢方蒸し」新規導入サポート業。「美をきっかけに、女性がしなやかに、粹に、愛嬌をもって生きる姿を応援します。」

美という共通アイテムで繋がるサロンオーナーとその先のお客様が、頑張りすぎず、執着しすぎず、軽やかに人生を楽しみながら、自分らしい輝きを育んでいけますよう応援しています。

株式会社 T&K.ok 2 代表取締役 澤居 寿江

業 種 エステティック業
会社住所 〒2300051
横浜市鶴見区鶴見中央 2-1-9
電話番号 045-507-0788
会社HP <https://tkb-v.com>
所属支部 横浜中央支部
紹介者 Web
入会年月 2025年 8月



株式会社 DIGI DINOS JAPAN 代表取締役 ゴダントウン (NGO DANG TUNG)

業 種 情報技術(ソフトウェア開発業)
会社住所 〒220-0004
横浜市西区北幸 1-11-1
水信ビル 7 階
電話番号 03-5050-4845
会社HP <https://digidinos.com>
所属支部 たま田園支部
紹介者 (有)アトリエアイズ 今井 博康氏
入会年月 2025年 7月

弊社は、日本とベトナムを拠点に、Web・アプリ・システム開発からAI・ブロックチェーン・DX支援まで幅広く提供するテック企業です。オフショア開発やLaaSにより高品質・低コスト・スピードを実現し、Eコマース、医療、教育、ゲームなど多様な分野に実績を持ちます。ワンストップのサービスと柔軟なリソース調整で、お客様の事業成長を長期的に支援いたします。

イベント&レンタルトータルプロデュースをテーマに、官公庁、法人・団体様問わず、幅広い顧客層に向けてイベント設営業務、数千種類にも及ぶ商品のレンタル業務を提供しています。

有限会社 レントオール平塚 所長 高橋 誠二

業 種 レンタル・イベント施工
会社住所 〒254-0002
平塚市横内4079
電話番号 0463-86-6664
会社HP <https://rent-hiratuka.co.jp>
所属支部 小田原支部
紹介者 (有)レントオール平塚 嶋田政光氏
入会年月 2025年 7月





Grin Guvnor 株式会社

代表取締役 飯富 卓彦

業 種 総合コーティング業、
固化材・無害化2次製品提案
会社住所 〒231-0832
横浜市中区本牧緑が丘89-1-104
電話番号 045-567-3633
会社HP <https://gringuvnor.yokohama/>
所属支部 横浜みなと支部
紹介者 一般社団法人ありがとうショップ
砂長美ん氏
入会年月 2025年7月

開発から施工まで研究過程34年目になります。紫外線硬化型コーティング無溶剤を開発し、近年では抗酸化・免疫力向上コーティングの特許を取得しました。

コロナ対策の自社開発触媒も東京都のコロナ補助金に採用されました。また、産廃を粉碎だけで無害化し固めて建材を作る事業も行っており、CO₂を削減 福祉施設と提携し建材作りを行っています。

税務はもちろん、財務戦略に特化した会計事務所です。

コストをかけずにクライアント様の利益を資金を増やすことを目的としています。

FM会計事務所

代表税理士 浅井晃一

業 種 税理士/財務戦略コンサルティング
会社住所 〒211-0063
川崎市中原区小杉町2-227
ITOビルII棟3F
電話番号 050-1722-0051
所属支部 たま田園支部
紹介者 事務局
入会年月 2025年7月



アトリエ周波数

代表 藤木 亮一

業 種 WEBデザイン/グラフィックデザイン
会社住所 〒222-0033
横浜市港北区新横浜2-15-10
YS新横浜ビル
電話番号 090-6566-4294
会社HP <https://shuuhasuu.com/>
所属支部 たま田園支部
紹介者 Web
入会年月 2025年7月

2005年10月より「アトリエ周波数」という屋号にて、デザイン業務全般で活動しております。屋号には制作物をより良いものにし、周りに広がる力を与える「周波数をあげる」意味をこめております。関わった制作物が一人でも多くの形より良く響く事をめざして制作します。

【できること】

WEBサイト構築全般、SNS/ネット広告・バナーデザイン、グラフィックデザイン、CI・ロゴ制作、LPデザイン、動画編集

社員が輝く、会社が輝く ～社員の成長が会社の原動力～

(株)菓子工房COCOイズミヤ 代表取締役

山形県中小企業家同友会 副代表理事・前社員教育委員長 庄司 薫氏

8月29日に開催された「社員と共に育つ全県例会」は、経営者だけでなく社員も参加し、実践を学び合う場となりました。登壇された山形同友会の庄司氏は、家業の菓子店を「家族経営」から「全員が社員」の組織へ転換し、社員が働きやすい会社を追求しながら「社員こそ最も信頼できるパートナー」という労使見解を、現場でどう“仕組み化”したのか、同友会での学びの実践を報告されました。

■家族経営から法人化へ

大正12年創業のお菓子屋に生まれた庄司氏は、地域の人々に美味しいお菓子が幸せになってもらいたいという想いで修業を重ね、満を持して実家の家業に戻りましたが、家族それぞれの考え方の違いから家族崩壊を経験。専業主婦を経て、家庭と両立し少しずつ家業を手伝うようになり、事業拡大のため、銀行から融資を受け法人化。当初は借金返済で利益が残らず、黒字とは名ばかりの状況でした。

そんな頃に同友会に入会し、直ぐに経営指針作成部会に参加、同友会で学び始めます。学びを持ち帰っても家族や社員から理解を得られない状況が続

き、せっかく育てた社員が辞めてしまうことも。その時、庄司氏は自分自身に怒りを覚え、もう今までの自分に決別すると心に誓い、そこから思いが一気にあふれ出すように変わり始めました。

■全員参加の会議

最初に手をつけたのは、座談会のように行われていた毎月の会議。先月の振り返り、3カ月後までの経営計画、数値目標達成のためにどう行動すべきか社員自身の言葉で出し合います。女性社員が多く、育休などで不在になることもありますが、会議は必ず開催し、議事録を共有アプリで管理。力量表や職務分掌を整え、残業0・休暇取得可能な環境を実現しました。

■社員と共にブランドづくり

社員と顧客アンケートを基にペルソナを設定し、「心ふれあい、身体が満たされるひと時を提供する」というブランドコンセプトを共有。昨年には1200坪の新店舗をオープンし、イベントや保育スペース、子どもの夢をケーキにする活動、今後はガーデンウェディングなど新しい展開の構想も進めています。

■未来を共に創る経営者と社員

10年ビジョンは社員の方々自らが理念を書き出したものを絵にしています。社員の人生目標がこの会社で達成できるような会社にしたい。個人目標と会社の目標を明確にできるようにし、現状とのギャップを埋める計画を共に考える。庄司氏は社員の人生に関わり、この会社で幸せな人生を送ってほしいといつも考えています。

その後のグループ討論テーマである「あなたの働きがいは何ですか？」では、参加した各企業の社員を交えてグループ討論が行われました。経営者と社員の視点の違いを超え「喜びを感じる瞬間に働きがいがある」「難しい仕事に挑むことで成長を実感できる」「経営者のやりがいは社員の成長」という意見が出されました。

自己改革と社長の責任は何でしょうか？最後は「社長は社員と一緒に夢を語り、未来を築く覚悟がありますか？」という問題定義で締めくくられました。

経営者と社員が共に夢を描き、成長しあう姿勢こそが地域にあった強い企業を創り上げる、その想いが伝わる報告でした。



昨年オープンした新店舗について語る庄司氏



(文：(株)みらいDC 長尾 真裕美)

中堅社員研修会 ～組織を支え、次のステージへと成長するために～

成長の中心にいる「中堅社員」が輝くことが、会社全体を支える大きな力になります。
この研修を、ぜひ今後のキャリアを考えるきっかけとしてご活用ください。

●日時 **12月5日(金) 10:00-17:00**
(受付 9:45～)

●会場 **神奈川県中小企業センタービル
会議室** (横浜市中区尾上町 5 丁目80)

●定員 **40名** (定員になり次第締切)

■対象者 (推奨)

- ・社内の中堅層社員 (目安: 入社 5～10年目)
- ・組織のリーダー、または今後リーダーを目指す方
- ・専門職として活躍を目指す方

■研修の目的

- ・組織や事業への理解を深め、会社の中での自分の役割を再認識する
- ・自身のキャリアコースを明確にし、今後の成長の方向性を描く

■主な内容

- ・グループディスカッションを中心に、コミュニケーション力 (交渉力)・ライフビジョン・キャリアプランなどをテーマに研修を行います。
- ・同じ立場の仲間と意見を交わしながら、これからの自分のあり方を考える機会となります。

●参加費 **10,000円**

(講師料・昼食代・会場費・懇親会費を含みます)

※参加費は当日受付にてお支払いください。

※キャンセル料: 当日=全額 / 3日前=半額

●持ち物 筆記用具・ノート・名刺

次回予告 管理職研修会 2026年2月5日(金)

DoYu Topics 出版ラッシュ! 続々と書籍上梓

夏から初秋にかけて、神奈川県中小企業家同友会会員の上梓が相次ぎました。読書の秋にいかがでしょうか?

2025/07/11発売

『売上げが上がる人事
制度の思考法』

(株)天・地・人
中筋悠貴氏



人事制度は売れる仕組みを回していくためのツール。人事制度で売上げは変わる! 人事制度改革で、社長が動かずとも社員自ら売上げを上げる「自走する組織」をつくるための本。

「人事制度を導入したい」という話はよく耳にしますが、何のために人事制度を構築するのかという目的を明確にすることが重要です。本書では、売上げを上げることを切り口に、業績アップにつながる人事制度を提案しています。 (中筋氏談)

2025/8/31発売

『社長はなぜ、いつも孤独
なのか-その答えは
「ふくろう」にあった。』

(株)ちょんまげ
石上和平氏



経営者は常に決断の最前線に立ち、孤独と向き合う存在です。本書は、250名を超えるリーダーに寄り添ってきたエグゼクティブコーチが、現場で生まれた「葛藤」と「再起の物語」をまとめた一冊。“社長のふくろう”のセッションで用いられる問いやワークを通じて、読者自身が内なる声と対話し、次の一步を見いだせます。

経営とは、孤独を恐れず信念を貫く旅。その道を共に歩む伴走書として、あなたの心にも灯をともします。

(石上氏談)

2025/9/2 発売

『今すぐ使えるかんたん
Google Workspace &
Gemini 完全ガイドブック
困った解決&便利技』

(株)ハマ企画 田中友尋氏



ビジネスシーンで広く普及している Google Workspace の基本的な使い方から各ツールの実践ノウハウや管理者に役立つ機能まで幅広く解説。また、AI ツール Gemini for Google Workspace についても、現場で使えるテクニックや、仕事で役立つプロンプト集を解説しています。

Amazonのカスタマーレビューは4.7! わかりやすく良いとの声が多数です。「GoogleWorkspaceとGeminiは、中小企業向けAI×DXの決定版です。書籍片手にGoogleWorkspaceに触れながらご活用ください。」 (田中氏談)



数字の裏に見える

“経営のリアル”

— KDレポートで見つける次の一手

フラットパートナーズ会計事務所 代表税理士
神奈川県中小企業家同友会 政策委員長

平井 慎一郎氏

回答した事が無かった景況調査

神奈川同友会では年2回、景況調査(以下、KDレポート。)というアンケートを実施しています。そもそもKDレポートって?そんなのあったっけ?と「?」マークが出る会員の方も多いのではないかと思います。

私自身同友会に入会してから、「支部の行事や例会等の案内メールがたくさん届くんだなあ」という感じでKDレポートについて知りませんでした。

ちなみにKDレポートは、Kanagawa Doyu レポートの略称です。

KDレポートは誰がやっているの

各都道府県同友会に政策委員会という委員会があり、主に以下の活動をしています。

- ①中小企業憲章の学習活動の推進
- ②中小企業振興条例の進捗状況の調査・把握
- ③景況調査活動、国や地方自治体への提言・要望活動

この3つを書いただけで何か難しそうです。KDレポートもこれらの活動の一環です。

神奈川同友会の政策委員会では会員へ向けて、

a. 中小企業経営に関わる制度や悩みごと等についてオンライン学習会を開催

b. 上記③景況調査活動を実施

をしています。なかなか「国や地方自治体への提言・要望」までは道のりが険しいです。

KDレポートとは

神奈川同友会の中小企業家の現状を把握するためのアンケートであり地域の統計です。回答する方にとっては自社の経営状況・課題・見通し等や企業外部の経営環境について考えるきっかけになっているかもしれません。

政策委員会としては、神奈川同友会の会員の現況を広く聴き、学習会に役立てています。また、何よりも会員皆様の声として地域の自治体へ、神奈川同友会独自の統計を示し、「中小企業のためにこんな政策が必要ではないか!」という要望を届けたい!という目的をもってアンケートを実施しています。

なお、お預かりしたアンケートは、神奈川同友会の会員でもある日本大学の長谷川英伸准教授に集計やコメントをいただきKDレポートとして年2回メールにて配信しています。

KDレポートから分かることは

次の図は2025年1-3月期KDレポートをA4サイズ表1枚にまとめた内容です。KDレポートはご自身が回答した結果を見ることで様々な「きっかけ」になると思います。

例えば、表の左下段-経営者保証(個人保証)は、会社で金融機関からの借入れがあれば、会社が返済できないときに、経営者が会社に代わって返済をしなくても良い制度です。この経営者保証が「外れた」と回答した会員は27.2%と4人に1人です。

国は2013年に「経営者保証に関するガイドライン」を公表し、財務状況等一定の要件の下で、経営者や事業を引き継ぐ後継者が会社の借入を連帯保証することがないように金融機関に要請しています。KDレポートこの結果は自社もこの連帯保証が外れるよう、まずは金融機関とのコミュニケーションを取る「きっかけ」になると思います。

もう一つ、表の左中段-現在の経営上の問題点という回答項目があります。原材料をはじめとした価格高騰や人材に関わる採用・賃上げが、経営上の課題と回答した会員の割合が多く、コスト上昇率や賃金を何%上げる予定なのかの回答も記載されています。

各メディアで頻繁に取り上げられている数字かもしれませんが、神奈川同友会に置き換えたとき、これらの課題に対し会員企業はどのような対策を取っているのか、支部例会等において会員間でコミュニケーションを取る際の「きっかけ」になるのではないかと思います。

「値決めは経営である」という言葉がありますね。KDレポートから一歩踏み込んで、周りの経営者がどのように値決めをし、価格転嫁をし、利益を確保しているのか。どのくらいの期間ごとに価格の見直しを行っているのか。自社だけでなく、得意先や協力会社にも利点があり、社員さんだけでなく地域へも還元できる値決めになっているか。単に原材料やコストが上昇した分を価格転嫁しても継続的な利益確保に

**現在の総合的業況水準**
DI=0 (前期は6)

建設業は32→7、製造業は△17→△20、情報・流通・商業は11→17、サービス業は12→4
 主要な指標は増減の差が存在し、全体的な傾向としては数値が伸び悩んでいる。

事業への投資が増加
前回39.9%→今回41.5%

項目の上位3つは・・・「設備機器」15.3%、
 「情報機器」14.4%、「採用」24.3%
 次期も増加傾向 (4割を超えている)

**資金繰りはやや改善**
DI=▲3 (前回は▲6)

数値はやや改善したが、やや窮屈が28.6%、窮屈が12.2%と4割超の回答

現在の経営上の問題点

1位 「従業員の不足」 18.7%
 2位 「人件費の増加」 17.0%
 3位 「仕入単価の上昇」 10.7%
 常連の3つの問題・・・前回調査と順位変動無し、人材確保の苦しい状況が続いている

原材料、仕入れ価格、エネルギー費は高騰続く

1～5%上昇 33.3% (43.5%)
 6～10%上昇 29.9% (27.2%)
 11%以上上昇 15.0% (8.2%)
 ※カッコ内は前回調査時、変化なしと回答したのは20.4% (19.7%)

社員・パート等の賃金について

1～2%上げる・上げる予定 27.9% (29.9%)
 3～5%上げる・上げる予定 43.5% (42.9%)
 6%以上、上げる・上げる予定 11.0% (15.0%)
 ※カッコ内は前回調査時、変化なしと回答したのは16.3% (11.6%)

経営者保証 (個人保証)

外れた 27.2% (25.3%)
 一方で「経営者保証に関するガイドラインを知らない」は25.9% (21.2%) となっており、学習会が必要

外部環境の影響

金融情勢(円安・株高など) 33.2%
 世界情勢(ウクライナ・イスラエル・中国など) 23.1%、トランプ関税17.8%
 影響は無い 19.2%

**脱炭素・SDGsの取組**

取り組んでいるは45.5%となり前回の52.0%から減少し、会社や個人でどのような取り組みをすれば良いのか、の学習会が必要

※文章中のDIとは、ディフュージョンインデックス (Diffusion Index) の略で、「良い」と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を引いた数値です。

次回の景況調査は2025年9月です。引き続きご協力をお願いいたします

はならないです。また、社内だけではなくお客様や仕入先等とも定期的に価格について話し合ったり、競合他社の価格調査をしたり、外部環境を把握していなければ値上げはおろか、正しい値決めもできません。

KDレポートの先にあるもの

2025年7月に中同協（中小企業家同友会全国協議会）の定時総会が神奈川県横浜市のパシフィコ横浜で開催され、議案書が配布されました。オンラインでも閲覧^{※1}できます。

すべて読まなくとも、まずは斜め読みをして自社に関係がありそうな見出しの箇所だけ目を通すことが、経営を変革するきっかけになると思います。

実際の見出しを一部抜粋

- ・主な先進国や新興国の動向
- ・デジタル活用で起業の変革を
- ・経営指針の成文化と実践から確立へー企業変革支援プログラムの活用を
- ・共同求人活動に取り組み、地域からあてにされる企業へ
- ・「共に育つ」理念を深め、実践する社員教育活動を
- ・事業継続に向けた取り組みを
- ・政策要望・提言活動を通じて地域の未来創造を

単に議案というだけではなく中小企業を取り巻く環境が様々な統計に基づいて記載され、その環境において経営を維持・発展させていくために行動すべき事が書かれています。

(例) 後継者がいない中小企業の割合^{※2}

- ・議案書掲載 2024年62%で年々上昇 (東京商工リサーチ調べ)
- ・中小企業庁 2023年54%で年々下降 (中小企業白書)

同じ統計でも調査機関や地域・業種等で結果が変わります。例として挙げた後継者有無については特に地域差が大きく、真逆の結果になっています。

たくさん統計がある中で、どの統計が自社の経営に役立つのか、より地域性が高いものなのか、私もKDレポートをきっかけに学んでいます。

地域企業としての声を**地域の方々へ届けよう**

KDレポートは神奈川の各地域企業の声です。まだまだ回答数は多くありませんが、徐々に回答してくれる会員が増えてきています。これにより、各地域の自治体を通じて、会員皆様の声が地域の方々へ届け、対話が始まり、地域経済が変化し、中小企業の活躍の場が広がっています。

少し前に、「Think global, Act local (地球規模で考え、地域から行動する)」という言葉がありました。KDレポートへの回答をきっかけに、経営に関する事柄を広く捉え、自社や地域のために活かし経営を変革してください。



※1：中小企業家同友会全国協議会
 第57回定時総会議案集：
<https://www.doyu.jp/2022site/wp-content/uploads/2024/07/9003bbb11fcab8738f0f9c927daf4875-1.pdf>



※2：前出議案集P7 (2)
 後継者育成・事業承継への取り組みより

AIを賢い買物や、新人研修にも使ってみませんか？

Natural Art有限会社 佐々木 良司

この1・2年でAIが急速に進化してますね、すでに業務に取り入れたりしている方も多いと思いますが、今回は日常の買物や新人研修にも役立つAIの活用方法をご紹介します。

1. AIでタイパ&コスパの良い献立と買い物リストを作ろう！

- ・使用ツール：ChatGPT
- ・準備するもの：スーパーのチラシ画像

物価上昇を実感する昨今、特売チラシを活用してAIに献立と買い物リストを作成してもらいましょう。

①スーパーのチラシを用意する

※シュフーサイト (<https://www.shufoo.net/>) などを利用して、近所のスーパーのチラシ画像を取得。

②AIにチラシ画像を読み込ませる

※チラシ画像を読み込ませる方法



③AIに献立を考えさせる

例：「このスーパーのチラシを参考に、4人家族（40代男性、30代女性、中学2年男子、小学3年女子）の1週間分の朝食と夕食の献立を考えてください。」
追加リクエストも可能（例：「朝食はパンを中心に」など）

④買い物リストを作成してもらう

例：「この献立に必要な食材をリスト化し、予算〇〇円以内でまとめてください。」

⑤レシピも取得

例：「この献立の各料理のレシピを教えてください。」

これで、1週間分の献立・レシピ・買い物リストが完成！無駄な買物を防ぎ、コスト管理も簡単になります。私はこの買物リストを持ってスーパーに行っても、つい目にした余計なものを買ってしまいなかなか節約になりませんが（笑）。

2. AIを活用して新人研修を効率化しよう！

- ・使用AIツール：noteLM
- ・準備するもの：社内マニュアルなどの資料

AIはさまざまな情報を提供してくれますが、回答の正確性に不安を感じることもあります。業務で活用する場合は、AIが参照する情報を限定することで、信頼性を高めることができます。

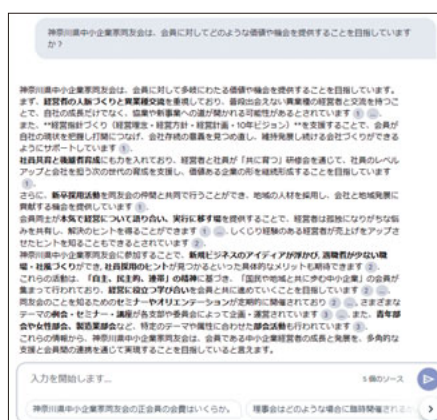
①AIに学習させる資料を用意

「noteLM」が読み込むことができるのはPDFなどの文章、WebサイトのURL、mp3などの音声データ、YouTubeなどの動画などの資料で多岐にわたっています。

※「noteLM」は他のAIとは異なり指定した参考資料のみから答えを導きますのでこの用意した参考資料が回答の精度に直結します。

②noteLMに資料を登録

例として、我々「神奈川県中小企業家同友会」の規約やWebサイトをnoteLMに読み込ませて、新会員からの質問を受け付けてみましょう。



このように、Googleが提供している「noteLM」というAIは参照情報を指定できるので社内マニュアルを登録し、新入社員からの質問にAIが回答できるように、教育担当者の負担軽減と、新人のスムーズな業務習得を手助けすることも可能です。

～AIの業務への活用方法はぜひ周りのIT企業へ相談してみてください～

10月・11月の

かながわPOWER☆社長とランチタイム♪ 出演者

毎週月・木曜日、FMカオン (84.2MHz) で放送中。リスラジでもお聞きいただけます！

- 2025年10月02日
合同会社社外人事部長
長谷川 満氏
- 2025年10月09日
(株)エコテック
伊藤 大輔氏
- 2025年10月16日
行政書士・社労士オフィス天晴
藤原 和重氏

- 2025年10月23日
(株)サクセスフルエイジングサポート
金原 嘉子氏
- 2025年10月30日
福祉創造(株)
石河 幾久雄氏
- 2025年11月06日
(株)協同電気研究所
大塚 研輔氏

- 2025年11月13日
bar Mamma mia!
鳴戸 千鶴氏
- 2025年11月20日
(株)シーエス工業
其田 彰二氏
- 2025年11月27日
(株)アシスト・ワン
小林 淳一氏

※日程や出演者は変更になる場合があります。

NEW FACE 新会員紹介

会社名	社内役職	会員名	所属支部	入会日	事業概要	紹介者
NPO法人エンパワメントふちゅう	理事長	岡本 直樹	相模原	7月7日	障害者相談支援事業	榎本、木村
栄家工業(株)	代表取締役	古家 正行	横浜中央	7月9日	搬送機械設備の据付、組立、メンテナンス	福本、山田
RememBeR	代表	古賀 有紀	横浜みなと	7月10日	陰陽五行論、生き方在り方統合塾等の自己啓発、経営軍師、宿命鑑定等BtoC、BtoB教育事業	橋本幸光
(株)フォーバル	担当部長	久保 真一※	横浜中央	7月11日	情報通信コンサルティング (IP統合システム等) 及び経営コンサルティング (総合コンサル等) 事業	事務局 (HP)
ANETHA	代表	今井 育子	たま田園	7月29日	オンライン秘書	事務局 (HP)
福田産業(株)	建材部長	丸田 徹典	横浜北	7月31日	各種包装資材の販売、鉄鋼二次三次製品の販売、各種土木・建築資材の販売	福田隆将
(株)鎌倉パークホテル	代表取締役	小澤 長幸	湘南	7月31日	ホテル業	小澤長幸
カタリスト経営コンサルティング	代表	前田 浩光	横浜北	8月29日	神奈川の品質向上プロデューサー、中小企業診断士、製造業向け品質向上、生産性向上	事務局 (HP)

2025年9月30日現在会員数：981名（全国会員数：47,572名）

※：賛助会員

編集後記 広報委員会より愛をこめて

神奈川同友会に入会以来13年間広報委員として活動しています。その内、6年間は広報委員長を務めさせていただきました。3年前からFMカオン「かながわPOWER☆社長とランチタイム♪」(毎週木曜日正午放送開始)の番組制作も担当しています。これは、同友会を広く知っていただくための外部広報活動の一環ですが、広報委員になると、取材を通じて多くの会員とより深い関係が築けると感じています。未だ会員となかなか繋がりをもちにくいという会員の方は、ぜひ広報委員会に参加してみたいかがでしょう。

弊社、有限会社マス・クリエイターズは独立創業から41年目を迎えました。写真撮影・印刷物書籍編集制作・動画撮影編集制作が主な事業ですが、泉区緑園都市で写真スタジオの運営もしております。商品、人物、料理、建築物、インテリア、機械設備、イベントなど、撮影内容は多岐にわたります。光のバランスにこだわった職人技の写真の仕上がりは、一流ホテルの有名料理人たちにも認知されてきました。

そして、今年になって、神奈川同友会機関誌にて連載していた「ちょっと気になる素顔拝見！」での取材編集経験を活かし、「My Life & Company Story」を企画商品化いたしました。創業および事業を承継された経営者の人生と企業の歴史をインタビューすると共に、経営者および社員、社内設備などを写真撮影させていただき、ハードカバーの冊子に仕上げます。撮影した写真はHPなどにもご活用いただけます。また、ご希望があればオプションで、社員配布用、もしくは取引先や金融機関への自社PRツールとしても活用できる小冊子の増刷も承っております。ご興味のある方はどうぞお気軽にお声がけください。

有限会社マス・クリエイターズ 代表取締役 中林 正幸



60周年記念 全県例会

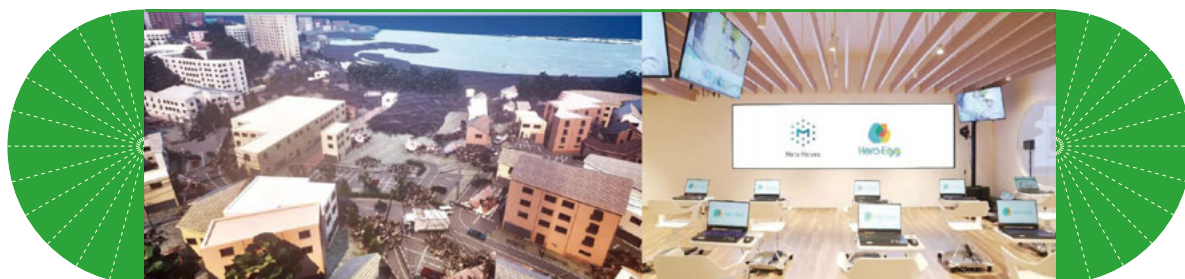
テーマ **メタバース/AIを活用した社会課題解決!**



〈報告者〉(株)Meta Heroes 代表取締役 松石 和俊氏

【プロフィール】 <https://meta-heroes.io/>

19歳で「2044年3月5日までに100のHEROを創る」という目標を掲げ、様々な事業への出資を開始。2021年に(株)Meta Heroesを設立し、AI、メタバース、Web3.0を軸に、1年で10社のグループ会社を立ち上げる。メタバース業界では日本有数の講演数を誇り、2024年8月には大阪・なんばにて、子どもから大人までAI/XR/DXを学べるスペース「Hero Egg」を開設。2024年9月には、防災メタバースや防災AI等、社会課題解決を目指すプロダクトの開発を発表。さらに、2025年5月には大阪・関西万博のEXPOホールにて「メタバース(XR)/AIアワード」&「防災万博」を開催し、最先端の学びを通じて社会課題に取り組むHEROを創出しています。



本年4月、神奈川同友会は設立60周年を迎えました。その60周年を記念しまして、60周年記念全県例会を開催致します。この度、お招きする松石和俊氏は、メタバース(インターネット上に構築された3次元のデジタル仮想空間またはそのサービス)業界の急先鋒を担う方で、各方面から大きな注目を集めておられます。なおかつ、メタバースを駆使した社会課題解決にも尽力されており、それは近年の全国の同友会運動においても社会課題を自社経営の事業化にしていく必要性が提唱されていますので、大変参考になるお話になることを確信しております。この機会に松石和俊氏の問題提起から多くを学び、自社に活用いただきたいと思いますので、皆様のご参加を心からお待ちしております。

スケジュール予定

15:30 受付開始 → 16:00 全県例会開会 → 16:05 松石氏講演 →
17:30 参加者同士の交流 → 18:30 まとめ等 → 19:00 懇親会開会 → 20:30 閉会

日 時：2025年11月19日(水)

午後4時~8時30分予定

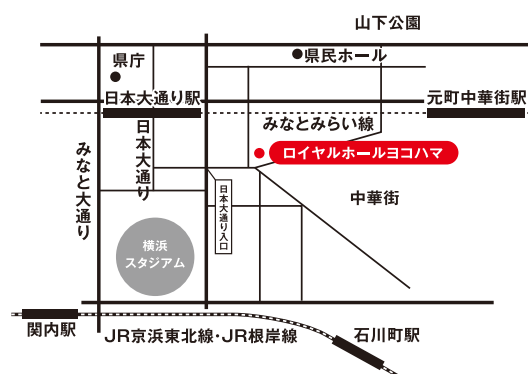
会 場：ロイヤルホールヨコハマ

横浜市中区山下町90 / TEL.0120-17-1122

<https://www.royalhall.co.jp/access/>

参加費：5,000円(懇親会参加の方は10,000円)

※11/17(月)以降のキャンセルは、参加費を全額ご負担いただきますので ご了承ください。



ご参加のお申込みは、右記のQRコードからよろしくお願い致します。



神奈川県中小企業家同友会事務局 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル3F TEL:045-222-3671 FAX:045-222-3672 office@kanagawa.doyu.jp

【広報委員】 [横浜中央支部] 中林正幸、網野雅広 [横浜みなと支部] [川崎支部] [県央支部] [湘南支部] [県南支部] [小田原支部] [たま田園支部] 佐藤慎治
松村千代、堤 由里恵、今井鉄平、長尾真裕美 木村亮太 外木宏明 天野哲也 鈴木 大、藤木尚 荒岩理津子 小山暢宏 鈴嶋治男、佐々木良司、石川洋蔵

表紙/photo: 松村千代<(株)ハマ企画> / design: 佐藤慎治<(有)デザインスペースマジック>

神奈川県中小企業家同友会 | 2025年10月1日発行 編集責任者/松村千代 発行:神奈川県中小企業家同友会 〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80
同友かながわ第468号 | 神奈川中小企業センタービル3F TEL:045-222-3671 FAX:045-222-3672 制作・印刷/株神奈川機関紙印刷所